

ひだかしんきん 地区内経済概況



* * * * *

目 次

* * * * *

業種別総括 令和 5年 7月

概 況		1
漁業・水産加工業		2
農業・軽種馬生産業		3
建設業		3
木材・製材業		4
卸・小売業・観光		4
倒産・雇用状況		5
そ の 他		5
地区別・業種別概況		6～ 8
指 標		9～10
ト ピ ッ ク		11
インフォメーション		12

《業 種 別 総 括》

概 況

令和5年7月

〔漁 業〕

- ・ 7月の漁獲量は前年を449トン上回り、漁獲金額は前年を2億300万円上回った。定置網漁、ツブ漁、カニ漁で、漁獲量、金額ともに前年を上回り、タコ漁が、漁獲量、金額ともに前年を下回った。定置網漁は、前年比138トン、37百万円、サバの水揚げは、同103トン、14百万円増加している。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ ひだか東農協では、夏イチゴ「すずあかね」の後継品種として大規模試験栽培が行われている「すずりっか」の出荷が始まり、販売先でも日持ちの良さなどもあって上々の評価となっている。
- ・ 「セレクトセール2023」が7月10、11日に開催された。1歳馬、当歳馬計453頭が上場し、売却総額は281億4,500万円で過去最高を記録した。売却頭数は435頭、売却率は96.0%となった。
- ・ 「セクションセール」が7月25、26日に開催された。295頭が上場し、271頭が落札された。売却総額は62億1,137万円で過去最高を記録した。売却率は91.86%となった。

〔建 設〕

- ・ 町発注工事(新ひだか〜広尾地区)の月中発注額は7億7,400万円、前年を6億5,400万円下回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額)は38億4,300万円で前年を9億5,400万円上回った。
- ・ 7月の建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は、1件で、前年を7件下回った。

〔小売業・飲食業〕

- ・ 日高昆布の製造販売会社「磯貝嘉市商店」(三石越海町)は、日高昆布を使った豚まんやあんまん、ティラミスといったユニークな商品を考案し、店舗や自社のホームページで販売している。子どもでも食べやすいよう、まんじゅうを中心に商品開発した。

〔観光・その他〕

- ・ 「新ひだか町みついし蓬莱山まつり2023」が2日、蓬莱山公園で開かれ、約8千人が来場。
- ・ 「第17回新ひだか夏まつり」の本祭りが29日開催され、2会場に計2万136人が来場。
- ・ 「うらかわ馬フェスタ2023第38回シンザンフェスティバル」が29、30日開催され約7千人が来場。

〔雇 用〕

- ・ 7月の浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を下回った。

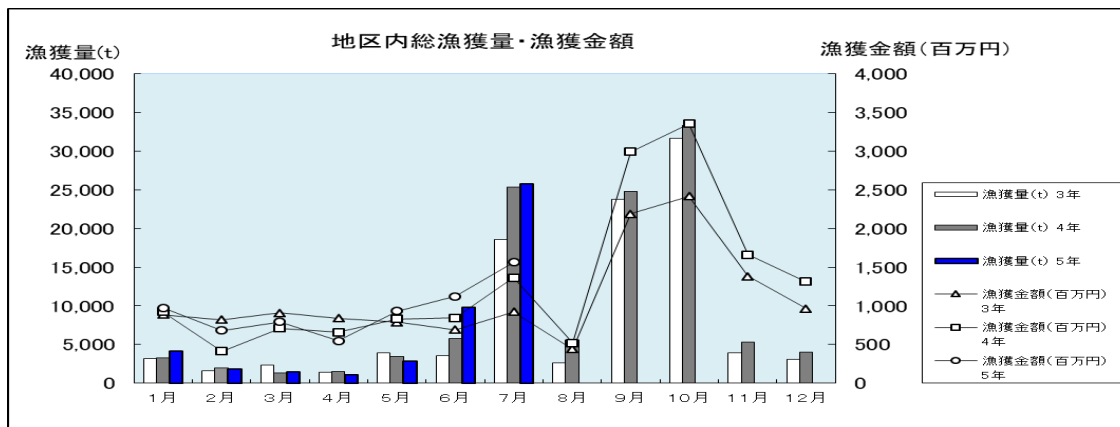
〔総 括〕

建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証㈱の保証金額)は、前年を9億5,400万円上回り、町発注工事は前年を6億5,400万円下回った。7月の町発注工事は前年を下回ったが、手持ち工事確保している企業も多く、安定感が見られる。漁業の漁獲量は前年を449トン上回り、漁獲金額は前年を2億300万円上回った。漁獲量では、定置網漁、ツブ漁、サバの水揚げが大幅に増加したが、広尾地区のイワシ漁が大幅に減少している。昆布漁は、天候も良く順調な漁模様となっている。人の動きは、コロナも落ち着き、夏のイベントも通常開催されるなど活発になっている。飲食店は、企業の宴会や個人客が増加傾向となり、客足はコロナ禍前に戻ってきている。宿泊業も観光客の増加に伴い宿泊客が増加している。しかし、物価高騰で仕入価格や光熱費の上昇、人件費の増加などもあり、経費の増加が経営を圧迫しており、客足は戻ってきているが、厳しい経営状態は続いている。個人消費は、物価高で消費を抑える動きはみられるものの、人の動きは活発となり、イベント等も通常開催されるなど個人消費は高まってきている。観光シーズン、各町のイベント等も本格化となることから、各事業者は消費拡大、景気回復に期待を寄せている。

漁業・水産加工業

【沿岸漁業】 カレイ、タコ、サバ漁等。【沖合い漁業】 サケ・マス、ツブ、キンキ、イワシ漁等。

総漁獲量 25,757^ト・総漁獲額15億6,500万円(前年同月比449^ト増・2億300万円増)。



定置網漁…………	512 t	・	75百万円	(前年同月比	138 t 増	・	37百万円増)
カレイ漁…………	92 t	・	13百万円	(前年同月比	12 t 増	・	1百万円減)
タコ漁…………	67 t	・	61百万円	(前年同月比	17 t 減	・	20百万円減)
ツブ漁…………	185 t	・	39百万円	(前年同月比	92 t 増	・	13百万円増)
メヌケ漁…………	19 t	・	18百万円	(前年同月比	増減なし	・	8百万円減)
キンキ漁…………	35 t	・	9百万円	(前年同月比	21 t 増	・	4百万円減)
カニ漁…………	25 t	・	5百万円	(前年同月比	25 t 増	・	5百万円増)
サバ漁…………	165 t	・	20百万円	(前年同月比	103 t 増	・	14百万円増)
昆 布…………	75 t	・	121百万円	(前月同月比	8 t 増	・	16百万円増)
イワシ漁………	24,282 t	・	1,115百万円	(前月同月比	88 t 減	・	121百万円増)
その他…………	300 t	・	89百万円	(前月同月比	155 t 増	・	30百万円増)

- 北海道を代表する海産物の一つ、カニ。毛ガニや花咲ガニ、タラバガニなどが人気だが、道内では今年、オオズワイガニが太平洋沿岸を中心に大発生し、注目を集めている。当初は漁網をやぶる「厄介者」扱いだったが、食味の良さが知られるようになると評価が一転。ふるさと納税の返礼品に加える自治体や、海外への輸出を検討する漁協も現れるなど、特産品として「地域おこし」に活用する動きも出てきた。7月中旬、えりも町のえりも漁港。タコ漁のかご網の中に入っているのは大量のオオズワイガニで、タコは数匹しか見当たらない。えりも漁協によると、6月は多い日で1日10^ト、7月に入っても毎日5^トほどの水揚げが続いている。大量に水揚げされるオオズワイガニと、困惑する漁業者の様子が5月頃から新聞、テレビで繰り返し報道されるようになると、各漁協に「食べてみたい」「どこで買えるのか」との問い合わせが来るようになり、一匹100～500円ほどで販売すると、その日のうちに完売。インターネットでの通販も開始。首都圏や九州など、全国から注文が殺到しているという。浦河町では、ふるさと納税の返礼品にオオズワイガニを加えた。日高中央漁協では、この2カ月ほどで約50^トを水揚げしており、日本のカニの人気の高い中国など海外への輸出の検討を始めた。オオズワイガニが今後も安定的に水揚げされるかは見通せないが、今回の大発生は水産業界で明るい話題として受け止められるようになった。北海道を代表する「ブランドガニ」の一つになることへの期待も高まりつつある。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・ 苫小牧市のノーザンホースパークで10、11日に開催した「セレクトセール2023」は、1歳馬、当歳馬計453頭が上場し、2日間の売却総額(435頭、売却率96.0%)は281億4,500万円で過去最高だった昨年(257億6,250万円)を上回る結果となった。高額落札馬のトップは、コントレイル産駒の牡「コンヴィクションⅡ2023」(ノーザンファーム販売)の5億2千万円(税別)でノースヒルズが購入した。その他の高額取引馬は、キタサンブラック産駒の牡「ファディラー2023」(ノーザンレーシング販売)の3億8千万円、コントレイル産駒の牡「バイバイベイベー2023」(グランド牧場販売)と、エピファネイア産駒の牡「ピクシーホロウ2023」(ノーザンレーシング販売)の3億3千万円(税別)など。3億円以上は6頭、3億円未満2億円以上は9頭で、2億円未満1億円以上が20頭となった。
- ・ 北海道市場のサラブレッド1歳馬の競り市「セレクションセール」(日高軽種馬農協主催)が7月25、26日の両日開かれた。売却総額は前年比8億7,307万円増の62億1,137万円と過去最高を記録した。295頭が上場し、271頭が落札された。売却率は91.86%(前年87.38%)だった。最高額取引馬は、牡馬が「カリリーニョミノル2022」静内・フジワラファーム生産で1億340万円(税込)。牝馬の最高額は浦河町・谷川牧場生産の「チックニステル2022」の5,280万円(税込)だった。5千万円を超える落札が15頭出るなど、高額取引が相次いだ。

〔農業〕

- ・ 新冠町では、全道一の生産量を誇る特産のピーマンの出荷作業が7月に入り最盛期を迎えている。新冠町農協の集出荷選別施設で行われており、農家から運び込まれた新鮮なピーマンがコンベヤーを流れ、段ボールに箱詰めされて全国に出荷されている。新冠町農協によると、昨年の道内シェアは62%に上り、今年は49戸の農家が25.2㍏に作付けした。販売目標数量は前年実績比42%増の2,200㍏、販売目標額は全国的な不作で高単価だった昨年よりやや価格が下がると想定し、同約1,200万円減の9億6千万円と見込んでいる。7月は毎日約30㍏が持ち込まれ、パート職員ら20人が選果機を流れるピーマンを1個ずつ、傷の有無や形を確認している。出荷作業は11月上旬まで続く。

〔花き栽培〕

- ・ 7月の花き出荷実績は、113万本、金額1億3,241万円(前年138万本、1億3,689万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・ 日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、38億4,300万円で、前年同月比9億5,400万円増加した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (令和5年7月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	4	2	7	13	120	10	126	256	0
浦 河 町	6	1	6	13	127	83	36	246	1
様 似 町	4	4	1	9	12	87	3	102	0
え り も 町	1	1	0	2	5	62	0	67	0
広 尾 町	5	3	3	11	75	14	14	103	0
計	20	11	17	48	339	256	179	774	1

- ・ 町発注工事(新ひだか～広尾地区)は7億7,400万円となった(前年同月14億2,800万円)。工事発注状況をみると、前年同月比では、件数は11件上回り、金額は6億5,400万円下回った。
- ・ 7月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は1件で、前年を7件下回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が528ト(前年455ト)で前年比16.0%の増加。
出荷金額は1,189万円(同959万円)で前年比24.0%の増加。

〔製 材〕

- ・建材(様似地区)7月の受注は前年並みとなった。プレカット材は受注なく生産を停止している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・野菜は、道内産が主体で、ダイコン、ハクサイ、ホウレン草、セロリ、ブロッコリー、レタス、トマト等。本州産は、ナス、サツマイモ等が出荷されている。果物は、北海道産が主体で、メロン、スイカ、サクランボ等。本州産はリンゴ、モモが主体となっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・浦河町が「うらかわ夏いちごの日」と定める7月15日に合わせて同日、町特産の夏イチゴ「すずあかね」をPRするイベントが町内で行われた。町内外から約600人が訪れ、イチゴのスイーツや詰め放題を楽しんだ。ひだか東農協や町などが主催。すずあかねはケーキ用としてほとんどが東京方面に出荷されるため、地元住民にも親しんでもらおうと2016年から開催している。今回は約200^{キロ}分のすずあかねを用意した。会場では、すずあかねを使ったパウンドケーキやイチゴ大福、冷凍イチゴを削って練乳を加えた「けずりいちご」などのスイーツが並び、好評だった。
- ・浦河高校の3年生4人が7月29日、町内のカフェを借りて、自分たちで手がけたクロワッサンサンドを販売する起業体験を行った。実際に商売をすることで、地元で起業することの可能性や難しさなどを学ぶ。課題研究の授業の一環。4人は地域活性化を図るため、地元で新規事業者や商店の後継者を増やす方法を模索している。その中で、自分たちが商売に携わり、起業の魅力を体感することが重要と考え、企画した。当日はカフェの店舗を借り、クロワッサンサンドを販売した。照り焼きチキンや、夏イチゴ「すずあかね」とクリームを挟んだものなど4種類を用意し、25食ずつの計100食を提供した。

〔観光・その他〕

- ・新冠町内の夏を彩る恒例の「第27回にいかっふるさと祭り」が7月15、16日、4年ぶりに開かれた、初日は雨が降るあいにくの空模様だったが、2日間で計約1万3千人が訪れた。16日には新冠判官太鼓保存会が町内を巡回し、力強い太鼓の演奏を披露した。
- ・新ひだか町では、新ひだかのおいしいものを食べつくす「新ひだか町みついし蓬萊山まつり2023」が2日、蓬萊山公園で開かれ、町内外から家族連れなど約8千人が来場しにぎわった。バーベキューコーナーは約300席を設け、みついし牛を中心とした地元食材を堪能した。また、「第17回新ひだか夏まつり」の本祭りは7月29日、2会場で開かれ、両会場に計2万136人が詰め掛け、阿波踊りパレードや和太鼓フェスティバルなどで夏の一大イベントを盛り上げた。
- ・浦河町の「うらかわ馬フェスタ2023第38回シンザンフェスティバル」が7月29、30日の2日間、JRA日高育成牧場内特設会場で開かれた。町内外から家族連れや競馬ファンら7千人が訪れた。サラブレッドがテーマのシンザンフェスティバルとジョッキーベイビーズ北海道地区代表決定戦がドッキングした優勝の里浦河ならではのイベント。メインイベントとなる馬上結婚式では、浦河町在住の牧場経営者渡邊健太さん・麗美さんのカップルが儀礼馬車で入場し会場を1周。指輪を交換し、トーチに聖火を灯して愛を誓い合った。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- ・ 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、1件(前年同月0件)、負債総額3,300万円(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、3件(前年同月2件)、負債総額2億3,200万円(同3,600万円)。

〔道内の倒産〕

- ・ 北海道の倒産件数は24件(前年同月9件)、負債総額は24億2,500万円(同12億3,300万円)、倒産件数は前月比2件増加、前年比15件の増加となった。

〔全国 of 倒産〕

- ・ 全国の倒産件数は758件(前年同月494件)、負債総額は1,621億3,700万円(同845億7,000万円)。
倒産件数は前月比12件減少、前年比で264件の増加となった。(東京商工リサーチ)

〔雇 用〕

- ・ 7月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.59倍で、前年比0.16ポイント下降、前月比0.07ポイント上昇した。有効求人数は952人で前年比88人の減少、前月比で32人の増加となった。有効求職者数は600人で前年比7人の増加、前月比で5人の減少となった。全道の月間有効求人倍率は1.00倍で、前年比0.10ポイント下降、前月比0.03ポイントの上昇となった。

その他

管内生産馬 中央競馬重賞レース勝馬

7 / 2	第72回 ラジオNIKKEI賞 エルトンバローズ 号	(GⅢ) (浦河町 桑田牧場 殿生産)
7 / 9	第59回 七夕賞 セイウンハーデス 号	(GⅢ) (浦河町 鮫川 啓一 殿生産)
7 / 15	第55回 函館2歳ステークス ゼルトザーム 号	(GⅢ) (浦河町 富田牧場 殿生産)
7 / 23	第71回 中京記念 セルバーク 号	(GⅢ) (新ひだか町 前谷 武志 殿生産)
7 / 30	第71回 クイーンステークス ドゥーラ 号	(GⅢ) (浦河町 グランデファーム 殿生産)

「ウマ娘の」缶バッジ アエルと浦河観光協会で販売開始

日高信用金庫とうらかわ優駿の里振興(社長・池田拓町長)が連携し、モバイルゲーム事業などを手掛けるCygames(東京都・渡邊耕一社長)の協力のもと製作した「うらかわ優駿ビレッジAERU×ウマ娘プリティーダービーウイニングチケットコラボ缶バッジ」が7月8日から浦河町のうらかわ優駿ビレッジAERUと浦河観光協会の2カ所で販売を開始した。日高信金の本店所在地の浦河町は、人口減少や少子高齢化が進んでおり、町おこしの一環として観光振興に努めている。乗馬・宿泊施設うらかわ優駿ビレッジAERUには、引退競走馬を含め多数の馬が繋養されており、近年ウイニングチケット号の影響もあり観光客が増加。また、日高振興局で「ウマ娘プリティーダービー」のキャラクター等身大パネルを、AERUを含む日高管内の観光地などに設置する取り組みが実施されたことを受け、日高信金が観光振興策の一つとしてコラボグッズを企画・製作。2年ほど、関係各所との調整を重ねて発売が実現した。

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

＜地区別業種別概況＞

新ひだか町(静内地区)	新ひだか町(三石地区)
〔漁業〕 ひだか漁協(静内) 総水揚げ98t・34M(前年比7t減・16M減)。定置網漁24t・3M(同15t増・2M増)、カレイ漁7t・2M(同1t減・増減なし)、タコ漁13t・13M(同22t減・20M減)、ツブ漁33t・6M(同11t増・1M増)、シシヤモ漁8t・3M(同1t増・2M増)、サバ漁8t・1M(同13t減・2M減)、昆布5t・6M(同2t増・1M増)等の漁。 〔水産加工業〕 夏枯れにより、水揚げが少ない状況となっているが、ツブやカレイの加工を行っている。 〔軽種馬生産業〕 セール結果、セレクト:静内、42頭、2億2,700百万円。新冠、20頭、7,600万円。セクション:静内、72頭、16億4,900万円。新冠、46頭、10億7,600万円。 〔農業〕 ミニトマト、ピーマン、ホウレン草の収穫は最盛期となっている。 〔土木業〕 町発注工事: 4件 120M 〔建築業〕 町発注工事: 2件 10M *町発注工事累計: 73件、2,058M (前年同月累計: 34件、733M) *月中建築確認申請件数: 0件(前年同月:2件) *建築確認申請件数累計:12件(前年同月累計:11件) 〔木材業〕 国産木材価格は、前月比横ばい。チップ材の入荷は低調、原木が不足している。 〔製材業〕 製材価格も横ばい傾向。入荷量の大きな動き無し。 〔卸売業〕 地場産野菜のピーマン、ミニトマト等が多く取り扱われており、販売も好調となっている。 〔小売業〕 コンビニ:気温上がり、清涼飲料水の売上増加。 スーパー:商品価格上昇傾向。卵の値段はわずかに下がっているが、いまだ高止まり。 一般食料品店:気温が上がり、飲料水の売れ行き好調。 家電販売店:例年にない暑さによりエアコンの売れ行きが好調。設置工事が追い付かない状況になっている。設置不要のスポットクーラーが人気となっている。 家具販売店:時期的に大きな動きはなかった。 車両販売:新車の納期状況良好化により、中古車価格は落ち着きを見せている。人気車種についてはまだ高止まりが続いている。 飲食業:各所でビアガーデンが開催され、2次会としての利用者が多く、出店飲食店の売上は増加している。 個人消費動向:電気料金やガソリン、食料品価格の高騰により、家計への圧迫は続いている。特にガソリン価格は値上げが続いており、遠出を控える傾向も見られる。一方、各地区でビアガーデンが開催され、コロナ前と比較しても多くの人が出ており、消費は増加傾向にある。 企業動向:原材料・エネルギー価格高騰の先行きは不透明であり、各事業所は経費節減に苦慮している。夏まつりやビアガーデンが開催され、多くの人が訪れ盛況が続いている。エアコンを始め冷房器具の売上が伸びている。エアコンは、設置が間に合わない状況となっている。暑い日が続き、多くの人が出が予想され、飲食店など町内経済の活性化が期待できる。	〔漁業〕 ひだか漁協(三石) 総水揚げ200t・39M(前年比122t増・7M増)。定置網漁18t・3M(同18t増・3M増)、カレイ漁1t・1M(同増減なし・増減なし)、タコ漁11t・9M(同3t減・7M減)、ツブ漁6t・1M(同4t増・1M増)、キンキ漁1t・1M(同1t増・1M増)、サバ漁157t・19M(同116t増・16M増)、昆布4t・4M(同1t減・3M減)等の漁。 〔水産加工業〕 たこ、つぶを中心に生送りや加工の稼働となっている。コンブは、不漁予想のため、買付価格は高止まりとなっている。 〔軽種馬生産業〕 三石セール結果、セレクト:10頭、3,300万円。セクション:36頭、7億7,900万円。 〔農業〕 花き出荷数113万本、金額13,241万円。(前年同月出荷数138万本、金額13,689万円)。 アスパラ、の出荷量は1,686kg、金額は181万円。(前年同月1,929kg、194万円) 〔畜産業〕 仔牛の出荷頭数は39頭、金額は2,202万円。肥育牛の出荷頭数は11頭、金額は1,392万円。総出荷数は50頭、総金額は3,595万円。価格は仔牛で56万円、肥育牛で127万円の取引となった。 〔土木業〕 町工事減少傾向にあり受注も減少している。 〔建築業〕 町外にて新築住宅建築工事の受注あり、稼働状況良好な企業もある。 〔木材業・製材〕 ウッドショックの反動で木材の受注鈍く、在庫を抱えている状況。 〔小売業〕 食料品店(コンビニ・一般食料品店) コンビニは、夏まつりやイベントの開催で人出が多くなり、売上は増加傾向。気温が上がり、清涼飲料水やアイスの売れ行きが好調。一般食料品店は、先月に続き低調な動きとなった。訪問販売や配達等で固定客確保に努めている。水産加工品販売店では、観光客が増え、昆布の売れ行きが好調だった。 衣料品: ネット通販や町外大型店の攻勢が強く、売れ行きは鈍い状況。固定客は高齢者が中心となっている。夏物衣料の在庫調整に努めている。 家電品: 気温の上昇でエアコン取付工事の依頼が多くなり、多忙であった。家電の入替えをする人は少なく修理等をメインに稼働している。 飲食業: ランチタイムは、工事関係者の利用が多く見られた。夜間の営業は、団体客の利用が少なく、売上は減少傾向。 旅館業・仕出し: 宿泊客は工事関係者や軽種馬セール関係者で満室の日もあった。仕出し店は、弁当やオーードブルの注文は前年同月比やや増加した。

浦 河 地 区	様 似 地 区
〔漁 業〕 日高中央漁協(浦河・荻伏)総水揚1,118t・150M(前年比282t増・49M増)。定置網漁375t・55M(同107t増・26M増)、カレイ漁4t・2M(同4t減・増減なし)、タコ漁12t・15M(同5t増・9M増)、ツブ漁3t・1M(同14t減・1M減)、カン漁2t・1M(同2t増・1M増)、メスケ漁14t・3M(同3t増・2M減)、イワシ漁531t・34M(同45t増・6M増)、キンキ漁34t・8M(同20t増・5M減)、昆布8t・11M(同3t増・4M増)等の漁。 〔水産加工業〕 すけそうだら、かれい等の生送り主体に稼働している。サケ・マス加工会社では、秋サケの不漁に伴う在庫不足から、在庫確保に努めている。 〔軽種馬生産業〕 セール結果、セレクト：浦河6頭、2億600万円。荻伏5頭、1億9,100万円。セクション：浦河25頭、7億100万円。荻伏20頭、5億4,800万円。 〔農 業〕 夏イチゴの収穫・出荷は順調に進んでいる。7月は通常の倍の収穫量となり、忙しさはピークを迎えている。 〔土木業〕 町発注工事： 6件 127M 〔建築業〕 町発注工事： 1件 83M *町発注工事累計：45件、1,921M (前年同月累計：40件、665M) 月中建築確認申請件数：1件(前年同月：4件) *建築確認申請件数累計：7件(前年同月累計：8件) 町工事や個人住宅修繕工事の受注で業況は安定している。資材価格値上がりしているが、手持ち工事の増加や請負金額が上がっている先が多く見られる。 〔卸売業〕 丸高青果の7月売上は48百万円(前年比6百万円減少)。夏イチゴの入荷遅れや、農家の廃業等で前年比減少した。 〔小売業〕 コンビニ：セブンイレブン、セコマの客足は安定。売上高は前年比微増で推移している。例年に比べて外国人観光客や地方からの個人客の増加がみられ、夏の観光シーズンに期待している。 一般小売店：来店客は固定客が中心となっている。客足はやや戻りつつあるが、現状厳しい経営状況が続いている。静内に大手格安スーパーの開店もあり、今後の動向に注視していく。 飲食業：各種団体の宴会や観光客の利用は増加傾向にある。また、外国人観光客の団体利用も増加している。 家具販売店：客足は依然として鈍く、売上は例年並みで推移している。コロナも落ち着き、展示会の開催を増やしていく予定。 〔その他〕 ・7月のふるさと納税の取扱は783件(前年同月比227件増加)、取扱金額は1,620万円(同511万円増加)。海産物の鮭・イクラなどの出荷が回復傾向にある。 個人消費動向： 企業動向：	〔漁 業〕 日高中央漁協(様似)えりも漁協(冬島)総水揚140t・55M(前年比85t増・23M増)。定置網漁59t・10M(同40t増・8M増)、カレイ漁6t・1M(同6t減・1M減)、タコ漁23t・17M(同16t増・11M増)、ツブ漁6t・1M(同5t増・1M増)、カン漁23t・4M(同23t増・4M増)、昆布12t・17M(同増減なし・2M減)等の漁。 〔水産加工業〕 ブリ、ズワイガニを主に生送りや加工にて稼働。昆布漁が始まった、今年は採取量の増加を予想している。 〔農 業：イチゴ〕 あまおとめ：267kg すずあかね：55,427kg 総出荷量55,694kg 販売額11,687万円 〔軽種馬生産業〕 セクションセール結果、4頭、5,500万円。 〔土木業〕 町発注工事：4件 12M 〔建築業〕 町発注工事：4件 87M *町発注工事累計：31件、432M (前年同月累計：29件、1,462M) *月中建築確認申請件数：0件(前年同月：1件) *建築確認申請件数累計：3件(前年同月累計：4件) 〔木材業〕 日高森づくり協同組合発注の道有林入札0件、国有林入札0件。チップ製品、3,333m³、出荷量1,475t。 製 材 建材7月の受注は、前年並みで推移した。プレカット材は注文がなく、生産を停止している。 〔小売業〕 コンビニ：売上は昨年並みで推移。昆布漁が始まり、漁業者の来店多く、飲み物やおにぎりの購入が多く見られた。連休には海水浴場やキャンプの観光客が多く訪れていた。 スーパー：漁業関係者の来店多く、飲料水の箱買いや菓子パンが多く売れていた。小麦粉やパン類の値上げがあったが、売上への影響はない様子。 一般小売店：精肉店は、BBQ用の肉が多く売れ好調が続いている。老舗店ではオオズワイガニの購入客の来店が続いている。宗八カレイ等の地元水産加工品の販売が好調だった。7月の観光客は落ち着いた。8月はお盆の帰省や観光客の来店増加に期待している。 衣料品店：来店客少なく、売上は減少傾向。来店客は回復しつつあるが、電気代等諸経費の増加で減益となっている。若年層の来店客は少なく、高齢者主体は変わらない。 家電販売店：個人客からの修理・点検主体の稼働。エアコンの売れ行きは昨年に比べ減少している。 飲食店：一部店舗では、葬祭用弁当やオードブルの注文が多くなり、多忙となった。依然、業務用食用油や各種プラスチック容器価格、光熱費上昇で厳しい状況は続いている。 自動車関連：大型バスやトラックの修理・点検依頼が継続的にあった。昆布漁シーズンに入り、漁業者からの軽トラックやユニックの修理・点検整備依頼が多くある。車両販売は、新車・中古車販売ともに低調な動きとなっている。

えりも地区	広尾地区
漁業 えりも漁協(本所・鹿野) 総水揚げ 424t・191M(前年比 115t 増・40M 増)。定置網漁 36t・4M(同 42t 減・2M 減)、カレイ漁 74t・7M(同 23t 増・増減なし)、タコ漁 4t・4M(同 6t 減・5M 減)、ツブ漁 116t・19M(同 89t 増・25M 減)、メヌケ漁 5t・15M(同 3t 減・6M 減)、昆布 46t・83M(同 4t 増・16M 増)等の漁。 水産加工業 カレイやキンキ、マス等の生出荷メインに稼働。運賃や発泡資材の他、光熱費等の高騰が経営に影響を及ぼしている。 土木業 町発注工事: 1件 5M 建築業 町発注工事: 1件 62M *町発注工事累計: 23件、432M (前年同月累計: 29件、297M) *月中建築確認申請件数: 0件(前年同月: 1件) *建築確認申請件数累計: 0件 (前年同月累計: 2件) 個人住宅の改修工事、自衛隊施設の外壁工事や小口の工事があり順調に稼働している。 小売業 コンビニ: セイコーマートの売上は、前年同月比102.7%。全国各地から観光客が増加。気温の上昇で氷菓や氷、冷凍食品の売上が伸びた。好天が続き、漁業者の来店増加や購入額も多くなっていた。セブンイレブンの売上は、前年同月比104.0%。気温の上昇で氷菓や氷の売上が良好。昆布漁も良好で、漁業者の購入単価が高くなり、売上の増加要因となっている。 一般小売店: 原材料価格の高騰による影響は今後も続いていくとのこと。菓子製造販売業者は、卵の仕入困難が続いており仕入れの見直し等、新たな問題も浮上し死活問題となっている。 医薬品: 売上は前年並みとなっている。気温の上昇で経口補水液や熱中症対策として冷却用品の売上が伸びている。昆布漁が好調で、湿布や絆創膏、傷薬の売上も好調。 家電製品: 家電製品の修理の他、エアコン販売、取り付け工事等により稼働。 家具販売: 売上は前年同月比減少。客足は低調で家具等の購入はほとんどない。販売価格も上昇しており、仕入先からの値上げ要請が続いている。 飲食業: 天候も良く、観光客はコロナ前の水準まで戻っている感がある。各種宴会の予約・実施も順調だが、食材、特に魚の仕入価格が上昇傾向にあり負担が増している。 車両販売・整備: 売上は前年並み。修理修繕がメイン。車検台数は少なかった。部品の仕入価格が上昇しているが、一部価格転嫁できていない点もある。ほとんどが既存顧客であるため値上げで顧客が離れることはないと考えており、値上げを考えている。 家計動向: 昆布漁が好調で、漁業者の購買意欲も上がっている。また、高温の日が続きアイスや清涼飲料水、冷凍食品を購入する人が増えている。個人消費は、消費を抑える動きから、積極的に購買する動きへと変わってきている。 企業動向: 昆布漁が好調で、どの地区も順調な昆布漁ができており、8月も期待できる状況にある。コンビニでは漁業者の購入単価が増え、売上増加の要因となっている。観光客も増えてきており飲食業も良好であると感じられる。町内の経済は漁業の影響が大きく、期待している。	漁業 広尾漁協総水揚げ23,777t・1,096M(前年比148t 減・100M 増)。タコ漁4t・3M(同7t 減・8M 減)、イワシ漁23,751t・1,081M(同133t 減・115M 増)、ツブ漁21t・11M(同3t 減・3M 減)等の漁。 水産加工業 タコ、ツブの加工、生送り主体に稼働。 十勝港 十勝港外国船の入出港船数7月中: 6隻 (前年同月8隻、令和5年1月以降累計47隻) 土木業 町発注工事: 5件 75M 建築業 町発注工事: 3件 14M *町発注工事累計: 41件、381M (前年同月累計: 38件、410M) *月中建築確認申請件数: 0件 (前年同月: 0件) *建築確認申請件数累計: 3件 (前年同月累計: 6件) 個人住宅の新築は毎年減少している。若年世代は大手ハウスメーカー、帯広の業者(ログスホーム)の利用が多く、町内業者の利用は少ない。地元業者によると、大手業者は工事期間が限られ手抜き工事が目立つとのこと。町内を見ると、地元業者の新築・リフォーム工事も見られる。 木材業 チップ材の仕荷量: 528t(前年455t) 金額: 1,189万円(前年959万円) 製材業 建設資材は一定の需要あるものの、資材高騰により販売は低調となっている。魚図は、受注生産にて稼働。 小売業 コンビニ: 様々な限定商品を取り扱っているが、売上は前年並みとなっている。気温上昇によりアイス、ビール、冷麺等の売上増加。 スーパー: 物価上昇に伴い消費者の購買意欲は低くなっている。特売日のまとめ買いが目立っている。 一般食料品店: 一般商店は、コンビニ、スーパーとの競争が激しく、値段、品揃えともに苦戦が続いている。気温の上昇に伴い精肉店・酒屋などの売上は増加している。高齢者への配慮を意識した店舗運営を行っている。 衣料品: 固定客は高齢者が多く、在庫も考え高齢者が通いやすい店づくりを目指している。 家電品: 即日のお届けや訪問修理等で固定客確保に努めている。 飲食業: 週末の来店客は、コロナ前の水準まで回復。物価高、光熱費が上昇しているが販売価格に転嫁できず、収益性向上には至っていない。 家具店: 国産商品のみを取り扱い「質」で勝負している。 個人消費動向: 食料品・日用品の価格高騰、電気料金の値上がりに伴い、消費者の購買意欲が低下している。消費者は特売や値引きを意識して買い物をしている。 企業動向: 飲食店は、食料品等の価格高騰により商品の値上を検討し、値上げを実施した店舗も数件ある。8月には町のプレミアム商品券の販売が行われ、商店街や事業先の売上増加が見込まれる。自動車整備工場の、新車・中古車等の販売は低調となっている。

(注) Mは百万円、tはトン数を表し、金額は4捨5入をしております。

《指標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (令和5年7月末現在)

(単位：人)

町 村 名	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	4,619	-20	1	2,470	41	7
日 高 町	10,723	-312	-8	5,909	-78	-10
新 冠 町	5,174	-36	2	2,820	44	6
新ひだか町	20,739	-407	-50	11,402	-75	-22
浦 河 町	11,528	-173	-3	6,676	-19	-1
様 似 町	3,932	-106	-6	2,082	-24	-9
え り も 町	4,222	-126	-16	2,035	-51	-10
日高地区合計	60,937	-1,180	-80	33,394	-162	-39
広 尾 町	6,082	-202	-11	3,203	-49	-2
大 樹 町	5,409	-14	5	2,841	72	6
日高・十勝地区合計	72,428	-1,396	-86	39,438	-139	-35
札 幌 市	1,959,750	-2,411	-83	1,104,435	8,226	246
江 別 市	118,761	-627	-22	59,517	124	0
石 狩 市	57,761	-233	-26	28,600	241	24
北 広 島 市	57,020	-549	-77	28,239	21	-40
恵 庭 市	70,276	-48	30	35,290	420	45
千 歳 市	97,839	330	82	52,104	798	178
石狩地区合計	2,361,407	-3,538	-96	1,308,185	9,830	453
苫 小 牧 市	167,373	-1,429	-26	91,124	146	-7
厚 真 町	4,334	-77	1	2,132	-14	4
む か わ 町	7,465	-137	-1	4,103	8	7
胆振地区合計	179,172	-1,643	-26	97,359	140	4
営業区域合計	2,613,007	-6,577	-208	1,444,982	9,831	422

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(令和5年7月)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	952	84,980	-88	-8,198	32	-736
月間有効求職者数	600	84,618	7	210	-5	-4,069
月間有効求人倍率	1.59	1.00	-0.16	-0.10	0.07	0.03

(資料出所：北海道労働局)

3 企業倒産状況(令和5年7月)

(単位：件、百万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	3	232	1	196		
うち新冠町～えりも町	1	33	1	33		
北 海 道	24	2,425	15	1,192		
全 国	758	162,137	264	77,567		

(資料出所：東京商工リサーチ)

4 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(令和5年7月)

(単位：百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
180,788	2.22	0.26	58,297	-1.76	2.33

(資料出所:浦河・静内金融協会)

5 町発注工事 (令和5年7月)

(単位：百万円)

	7 月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
新ひだか町	13	256	73	2,058	8	101	34	733
浦 河 町	13	246	45	1,921	5	49	40	665
様 似 町	9	102	31	432	6	1,033	29	1,462
え り も 町	2	67	23	432	7	188	29	297
小 計	37	671	172	4,843	26	1,371	132	3,157
広 尾 町	11	103	41	381	11	57	38	410
総合計	48	774	213	5,224	37	1,428	170	3,567

(資料出所：各町)

6 建築確認申請 (令和5年7月)

	7 月	累 計	前年同月	前年累計
	件 数	件 数	件 数	件 数
新ひだか町	0	12	2	11
浦 河 町	1	7	4	8
様 似 町	0	3	1	4
え り も 町	0	0	1	2
小 計	1	22	8	25
広 尾 町	0	3	0	6
総合計	1	25	8	31

(資料出所：各町)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

令和5年7月中の気象状況

(単位：℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1991～2020年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	20.3	101.5	175.8	2.6	71.7	152.1	
広 尾	21.0	98.0	172.5	4.4	59.0	159.3	

(資料出所:国土交通省・気象庁)

日高管内のブランド米について

日高管内におけるお米の生産量は、全道の約1%ですが、門別町農業協同組合が「ゆめぴりかコンテスト 2020」で最高金賞を受賞するなど、「ひだかのお米は美味しい!」と高い評価を得ており、各農業協同組合で、地域の特色を生かした独自のブランド米を販売しています。

各町へのふるさと納税の返礼品としてブランド米を選択できるほか、一部の農協ではインターネット販売を実施していますので、日高管内の美味しいお米を是非お買い求めいただき、地産地消の推進にご協力をお願いします。

農協名	市町村	商品名	品 種	ネット販売	主な販売場所
門別町農協	日高町	馬舞米 (ウマイベ)	ななつぼし	○	農協資材店舗、厚賀支店
びらとり農協	平取町	ニシパの恋人	ななつぼし	○	A コーブルシナ本店ほか
新冠町農協	新冠町	判官伝説	ななつぼし		農協資材店舗
しずない農協	新ひだか町	万馬券	ななつぼし		農協資材店舗、農協給油所
みついし農協	新ひだか町	トキノミノル	ななつぼし	○	A マート
ひだか東農協	浦河町	浦河の特別栽培米	ななつぼし きたくりん		A コーブ荻伏店
	様似町	アポイ米	ななつぼし		農協様似事業所

※時期によっては、品切れになっている場合もございますので、ご了承ください

日高振興局では、札幌市内で新米試食会を実施するなど、管内ブランド米のPR活動を行っています。

※令和4年11月24日の札幌市役所地下食堂での試食会



【各農協のホームページはコチラから】

門別町農協 びらとり農協 新冠町農協 しずない農協 みついし農協 ひだか東農協



◆問い合わせ先 日高振興局産業振興部農務課 電話 0146-22-9341

2023.9.1

お申込みはじから



ひだかしんきん

教育ローン



お子様の入学金や授業料をはじめ、受験費用や教材費、
下宿費用や借換資金にもご利用いただけます。

取扱期間：令和5年9月1日（金）～令和6年8月30日（金）



しんきん保証基金保証付教育プラン・教育プランプライム 基準金利

教育プラン

教育プランプライム

変金
動利

1.67% 1.57%

保証料込

教育プラン
プライム
適用条件

教育プラン基準金利より

年0.10%
引下げいたします

教育プランプライムの適用には下記の条件がございます。

- インターネットからお申込みの方
- カードローンコスモスをお持ちの方（同時申込も可）
- しんきん保証基金保証付の個人ローン・住宅ローンをご利用の方

ひとり親世帯の方へ上記金利より▲0.20%低減いたします

最長16年までご融資可能

- ・保証会社へお支払いいただく保証料は、上記のお取引金利に含まれておりますので別途ご用意いただく必要はありません。
- ・詳しい商品内容はチラシ裏面の商品説明書をご覧ください。

お申込み・お問い合わせはお近くのひだかしんきん窓口へ。ご希望の場合は営業担当がご訪問いたします。



まごころ ふれ愛

日高信用金庫

これまで これからも このまちで

<http://www.shinkin.co.jp/hidaka>



本店営業部
静内支店
三石支店
様似支店

☎0146-22-4111
☎0146-42-1531
☎0146-33-2311
☎0146-36-2341

えりも支店
広尾支店
堺町支店
札幌支店

☎01466-2-2311
☎01558-2-3161
☎0146-22-5611
☎011-200-7070

うらかわ優駿ビレッジAERU × ウマ娘 プリティーダービー ウイニングチケットコラボ缶バッジ発売のお知らせ

うらかわ優駿の里振興株式会社は、株式会社Cygamesの協力のもと、「うらかわ優駿ビレッジAERU」×『ウマ娘 プリティーダービー』のコラボグッズとして、ウイニングチケットコラボ缶バッジを、本日7月8日（土）より北海道の浦河町内2カ所で販売いたします。

「うらかわ優駿ビレッジAERU」と『ウマ娘 プリティーダービー』の2つのロゴが入った、オリジナル缶バッジです。

浦河町でしか買えない商品となっておりますので、浦河町へお越しの際には、ぜひお買い求めください（町外イベント等で販売する場合があります）。

（当商品の商用利用や転売行為、オークションサイト等での出品・販売はおやめください。）

うらかわ優駿ビレッジAERU × ウマ娘 プリティーダービー ウイニングチケット 缶バッジ （サークル・ラウンドスクエア 全2種）



※画像はイメージです

発売日時	2023年7月8日（土）午前9:00～ ※予約・取り置きの対応はいたしません。
販売場所	① うらかわ優駿ビレッジAERU（北海道浦河郡浦河町西舎141番40） ② 浦河観光協会（北海道浦河郡浦河町大通2丁目27番地） ※通信販売やネット販売等はいたしません。上記2カ所でご購入ください。
価格（税込）	各種770円
サイズ	サークル：直径76mm ラウンドスクエア：51mm×77mm
購入制限	各種、おひとり様5点までとさせていただきます。

本件に関するお問い合わせ：うらかわ優駿の里振興株式会社

〒057-0171 北海道浦河郡浦河町西舎141番40

TEL：0146-28-2111（6:00～23:00） Email：info@aeru-urakawa.co.jp

お問い合わせフォーム：<https://aeru-urakawa.co.jp/contact/>



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 大樹生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45 ~ 18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店：本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店：本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

日高德洲会病院内 ATM 日高郡新ひだか町静内こうせい町

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00 土曜 9 : 00 ~ 17 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。

※ハンドセット付 ATM：プッシュボタン付受話器から、音声ガイダンスにより操作手順をご案内する ATM です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>

